

国際的社交派カップルがクリエイトする セブ島のポテンシャルを高めた隠れ家



プールサイドにはラグジュアリーなカバナが。オーナー所有の無人島もあり、ここからボートトリップを楽しむこともできる

世界の極上リゾート!

今度のバカンスはここで!?

比較的手軽なリゾートとして我々にもなじみの深いセブ島。しかし、この島にもついに瀟洒でラグジュアリーな大人のリゾートが登場。ここがセブのスタンダードを変えるか!?

文=寺田直子 text: Naoko Terada

[アバカ・ブティック・リゾート+レストラン]

Abaca Boutique Resort +Restaurant

セブ島/フィリピン
Cebu/Philippines

Hotel Data

◎Punta Engano Road, Mactan Island, Lapu-Lapu City 6015, Philippines
☎+63-32-495-3461

料金: スイート1万3500フィリピンペソ〜、ヴィラ2万2500フィリピンペソ〜
問い合わせ先: anna@abacaresort.com (日本語可)
<http://abacaresort.com>

A セブ島きってのスタイリッシュなレストラン。ディナー時はオーナーシェフがオープンキッチンに登場する B プールサイド・オーシャンフロント・スイートの室内。外には広いテラスがあり、木陰の下で水平線とプールを望む。ゆったりしたバスルームも贅沢 C 新鮮な食材へのこだわりとオーナーシェフ、ハイアット氏の職人気質ゆえメニューは不定期に変わる。パリエーション豊富なデザートも人気のメニュー D 夕刻になるとインフィニティエッジのプール脇のバーが特等席に E スパ・レセプション脇にはこんなミスマッチなインテリアも F セブ島リゾートの概念を変える隠れ家だ



カ ジュアラルリゾートという印象が強かったセブ島に、ついにサファリ世代を満足させるクールなリゾートが誕生した。アバカ・ブティック・リゾート+レストランは、わずか9室の小さな宝石のようなバラダイス。大型ホテルが立ち並ぶマクタン地区の中では、まさに隠れ家のような存在だ。オーナーはシェフとしてアメリカのウルフギャング・パツクをはじめ、各国の有名レストランでの経験を持つジェイソン・ハイアット氏と、リッツ・カールトンホテル出身の美しき伴侶、アナさん。もともと、2年前に同名のレストランをオープンしたところ、彼らと親交の深いセレブや財界人、クリエイターたちが香港やマニラ、アメリカなどから次々にセブ島を訪問。そんなソーシャライツな友人を満足させたい、と極上のバカンス空間を作り上げた。敷地に入ると豊かに育ったパームツリーや熱帯の木々が広がるガーデン。その奥にレストランとリゾートがひそやかにゲストを出迎える。ゲストルームはそれぞれ異なったインテリアとデザイン性、そしてビューを持ち、ヴィラの中にはプールを備えたタイプも。また各ゲストルームには、リゾートの名前でもあるアバカ(マニラ麻)を使ったラグやファブリックが配される。高品質の素材にこだわり、フィリピンの伝統的な日用品をインテリアに生かすなど、土地へのリスペクトを感じさせる感性がここに独特の雰囲気と温かさを与えている。小さいながらも実力あるセラピストを揃えたスパ、ゲスト専用のカバナのあるインフィニティエッジプールに加え、リゾートが所有する無人島へのピクニッククルージングなどバカンス要素は充実。そして、なによりも楽しみなレストランでの食事。ハイアット氏の卓越した腕とオーガニックにこだわった食材のマリアージュが、パワフルかつ繊細な料理となってゲストを満足させる。